スーパーサイエンスハイスクール報告

大和紙料

理化学研究所
生命機能科学研究センター

スーパーコンピュータ“京” 理化学研究所　計算科学研究センター

2年生
関西研修

1年中間発表
ポスターセッション

天草サイエンスアカデミー（小中学生向け科学講座）

1年生
九大臨海実験所研修

SSH活動

今年度は、天高で初のASC（天高サイエンス）クラスが創設され、関西研修なども行われました。新たな取り組みを交えて2年目の取り組みを報告します。

関西研修を終えて

2年4組
岡部ことは

今回の研修では、大阪大学の大学院の方や大和紙料の方など沢山の方からお話を聞くことができました。多くの方々が、途中で研究の方向性を変えてみたり、周りの人の助言で新しいところに着目したりと、「とりあえずやってみること」を大事にして研究を進めていらっしゃいました。私たちは、研究をいろいろにあたって考えすぎるところがあります。「とりあえずやってみる」姿勢を真似して私たちも研究を進めていきたいと思いました。

また、今回の研修では、「大阪大学」、「大阪の企業3社」、「海遊館」、「理化学研究所」の施設や研究について見させていただき、異なる視点をもったクラスメイトと意見を交し合いながら貴重な体験をすることができました。これからの私自身の成長を何倍も大きいものにすることができるものとなりました。これからこの学びを活かし、積極的に研究を進めていきます。

生徒研究発表大会を終えて

2年4組
有田　りこ

生徒研究発表大会では、仮説を立て、何回も検証を重ねることの大切さ、ぬかりない探求心を持つこと、プレゼンテーションの重要性など、多くのことを学びました。また、他校の発表では、試行錯誤されているところや新知見があり、とても面白く、興味深いものでした。

また、私は、言葉の壁を乗り越え、身振り手振りを使って英語でプレゼンテーションするという貴重な体験をさせていただきました。海外の方はとても熱心に聞いて下さり、たくさんのアドバイスや質問をしてくださいました。自分の研究を英語で説明するのは、とても難しく、緊張しましたが、研究についてディスカッションすることは、とても楽しかったです。今後も自分たちの研究を海外の方に広く知っていただけるように、英語のプレゼンテーション力を向上させていきます。今後は、頂いたアドバイスを参考にしながら、研究を深めていきたいです。

Super Science High School Report

育鵬

第95号

天高育友会報
平成30年12月21日 発行
発行　県立天草高校育友会
編集　天高育友会文化広報委員会
印刷　ワタナベデザイン

保護者と生徒が同じ方向を見て進むための 進路講演会

今、子どもさんが、何を目指して頑張っているのか、どう進めていくべきかを保護者の皆さんも一緒に理解できる「進路講演会」。それぞれの学年で開催された講演会の報告です。

題字 2年6組　田崎真由

第1学年

日時　平成30年7月6日(金)
会場　天草高校体育館

第1学年委員長
北内　友治

熊本大学の平 英雄准教授を招き進路講演会が実施されました。荒天の中でも141人の参加があり、保護者の進路に対する意識の高さを感じました。

学校からの文理選択説明では、入学して間もないこの時期から将来への見通しを持つ事の難しさを実感しておりましたが、家庭での話合いの材料を持つ事ができました。

講演では「THINK GLOBALLY ACT LOCALLY」（地球規模で考え、地域で活動する）という理念が広がり、大学でもグローバル化を目指す傾向が強くなっているという話があり、大学入試改革により「多面的評価」が採用されるので、受験勉強だけで合格を勝ち取る事は困難になり、日頃の学校活動で何を頑張っているか、部活動やボランティア活動に意欲的に取り組んだかといった事も大切になります。

今回の講演で高校生活を充実させる事の大切さを改めて実感しました。学校と協力しながら子どもには様々な事に挑戦させていきたいです。

熊本大学の平 英雄准教授

第2学年

日時　平成30年9月14日(金)
会場　天草高校体育館

第2学年委員長
宮﨑　琢磨

講師には㈱ベネッセコーポレーションより古達　海氏にお越しいただき「希望進路実現に向けて～今の自分にできること～」と題し講演いただきました。

まずは大学入試改革の現状についてご説明をいただき、目標の大切さについてお話しされました。志望校判定で諦めるのではなく、第1志望校をあきらめずに頑張ることで学力アップにつながること、公式や知識を覚えるだけが勉強ではなくその過程にも学びがあること、学力が伸びるには誰しも時間が必要で前向きな我慢が必要なこと、生徒が考えない観点をおさえておくこと等生徒と保護者両方にためになるお話でした。その後3年次科目選択の説明会が引き続き行われ進路講演会は終了しました。

残暑厳しい中、第2学年の生徒と75名の保護者様に汗だくになりながらご参加いただき誠にありがとうございました。

㈱ベネッセコーポレーション　古達　海氏

第3学年

日時　平成30年6月29日(金)
会場　進学コース＝天草市民センター
公務員コース＝天草高校学習センター

第3学年委員長
立田　直美

進学・公務員希望者に分かれて進路講演会が実施されました。「受験の天王山」と言われる夏休みを前に、学校側からは進路についての説明、講師の先生より講演を頂く機会があった事は、生徒たちの夏休みの過ごし方に良い影響を与えたことと思います。

講師の福原先生は、20年間教壇に立ち、現在は父親の後を継ぎ、会社経営をなさっています。教師の時も、企業に入っても大切なものは同じで「人材の育成」に力を注いでいるとの事でした。これから受験に向け頑張る生徒たちに、明確な目標を持ち、戦略を立てよう。そして失敗から学び、最後までやりきろう！“成功は技術であり、誰にでもできる。”とメッセージを下さいました。受験は「団体戦」と言います。保護者も学校と協力しあい生徒たちを応援していきたいと思います。そして、生徒の皆さんも周りの仲間や先生方を頼って欲しいと思います。

11月の進路学習会のようす

11月にも進路学習会

11月3日(土)天草高校学習センター2Fで、3年生の保護者を対象とした進路学習会を行いました。本校スーパーティーチャー松田先生から「受験を二生の財産に」というテーマで、時期に応じた子どもの心境や、成績の伸びなどについての講話がありました。

お知らせ

育友会臨時総会を開催します。

■開催日
平成31年2月23日(土)
午後開催します。

※場所等、詳細は決定次第ご連絡します。

天草地区公立高等学校 PTA 指導者研究大会

日時：平成 30 年 10 月 28 日(日)
場所：牛深高等学校

研修会報告

学校の活動を保護者がサポート

副会長
長船　恵子

今年度の研究協議は、植田会長が天草高校育友会活動について発表されました。

育友会活動といえば、育友会総会やマラソン大会での交通誘導等がすぐにうかぶところですが、発表では、育友会としては、朝自学や夕課外の依頼、部活動の遠征補助など学校の活動に沿ったサポートをしていることがわかりました。

特に、各学年ごとに行われる親子で参加する進路講演会は、それぞれの学年で生じる悩みを共有できる良い機会だと高い評価を受けました。

育友会活動を通じ、私たち大人は、子どもたちの笑顔が見たくて応援し、そして、子どもたちは周りの大人の応援があるから笑顔になれると信じて、これからも、子どもたちを応援し見守って行きたいと思っています。

第68回 全国高等学校 PTA 連合会大会

日時　平成 30 年 8 月 20 日(月)・21 日(火)
会場　佐賀県総合体育館大競技場（主会場）

研修会報告

慈しみの愛言葉！ Wearesシンセキ！

総務委員長
宮本　諭

講師は、PTA会長を5年間レモンの被り物姿で勤め上げたレモンさん（職業はラジオDJ）。

レモンさんは、私たち親世代には昭和のICチップが入っていると表現されます。子どもに対して、すぐ感情的になる。話を聞かない。ダメ出しする。人と比べるなど心当たりがありませんか？これは、親からそうして育てられたから仕方ない。しかし、これからの子どもたちは、AIと一緒に仕事をするなど大変革の時代に向かいます。見えない未来に迷い、不安に駆られながら、自ら考え進んでいく子どもたち。保護者は、「世界一、自分のこと分かってくれてる！」と子どもから思われるよう応援できるように変わらなければいけません。

そして、我が子だけでなく、みんなに慈しみを持って、WareシンセキI!の気持ちで、力を合わせましょうと熱い話しをされました。

講演するレモンさん

育友会主催 ミニバレーボール大会

題字 2年1組　濵田　羽菜

■9月22日(土) 15:00～
■天草高校体育館

植田会長

子ども達の健全育成には、何といっても先生と保護者の信頼関係の構築が必要。そのためには、先生と保護者（保護者同士）の交流の機会をより多く作り親睦を深めることが一番と考え、初の試みであるミニバレーボール大会を企画しました。

最初は選手が集まるのか大変心配しましたが、学級委員の皆様を中心として選手集めにご協力いただいたお蔭で、約160名の参加者のもと、和やかな雰囲気の中、親睦を図ることができました。本当にありがとうございました。

参加者の声

1年の部 優勝

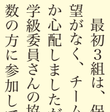
1年3組
学級委員
松下　文雄

最初3組は、保護者の参加希望がなく、チーム編成が出来るか心配しましたが、他クラスの学級委員さんの協力もあり、多数の方に参加して頂きました。ご協力頂き有り難うございました。

試合中9点差をつけられ、正直負けると思いましたが、ミニバレーの神が降臨し、接戦でしたが全勝で奇跡の優勝をする事が出来ました。

体育祭での子ども達の長縄跳びの雪辱を果たせ、また、諦めなければ何とかなるという事を少しだけ伝えられた気がします。

2年の部 優勝


2年1組
学級委員
中尾　友一

ミニバレーボール大会が開催され参加いたしました。

当初はどこのクラスも単独チームでの出場が危ぶまれていましたが育友会の植田会長の心配はなんのその！全てのクラスが単独での出場。2年1組の保護者は（隈部先生含む?）ミニバレーのレベルが高いこと。そのおかげもあり見事に優勝。皆さんお疲れ様でした。

3年の部 優勝

3年2組
学級委員
吉田美智子

参加者もなかなか集まらない中、数名のお父様方と先生方でチーム3年2組として参加しました。試合が始まると好・珍プレーありで思いのほか楽しく、また、まさかの「おっさんずパワー」全開で優勝まですることができました。保護者の皆様や先生方とも親睦を深めることができ、終わってみれば、楽しいミニバレー大会でした。

ボランティア

子ども食堂のボランティアを通して

1年3組
松下帆乃夏

私は、多世代交流型のコミュニケーションの場として、食事や子どもたちの学習支援、遊び場を提供している『いこいスペース ことあ　まるちゃん家』という子ども食堂のボランティアに参加しました。そこでは、子どもたちと食事をとったり、オセロ遊びをしたりと一緒に楽しい時間を過ごしました。このボランティアを通して、子どもたちから元気とパワーをもらい、そして地域の方の優しさに触れる貴重な体験をすることができました。

子ども食堂のようす

題字 2年3組　長嶺美咲

部活動成績

題字 2年3組　野本真衣梨

■水泳部
▼平成30年度熊本県高等学校水泳選手権（新人戦）大会
男子200m平泳ぎ　第1位
男子100m平泳ぎ　第2位
酒井　大和（2年4組）
男子50m自由形　第5位
男子100m自由形　第6位
作田　真也（1年6組）
女子50m背泳ぎ　第8位
益田　真美（1年1組）
※3名とも九州大会に出場（9月29日）
▼平成30年度第80回末弘杯 全九州高等学校選手権新人水泳競技大会
男子200m平泳ぎ　第6位
男子100m平泳ぎ　第6位
酒井　大和（2年4組）

■陸上競技部
▼第36回全九州高等学校新人陸上競技選手権大会熊本県予選
男子4×100mリレー　第3位
橋本　光世（2年3組）
岩永　教宏（1年2組）
小山　倖生（2年2組）
女子800m　第1位
山下　玲奈（1年5組）
女子三段跳　第3位　内﨑　鈴奈（2年6組）女子
※以上の選手は、九州大会へ出場（10月11日～14日）
4×400mリレー　第4位
内﨑　愛奈（2年5組）
内﨑　鈴奈（2年6組）
山下　玲奈（1年5組）
濱　悠季美（2年2組）

■女子ハンドボール部
▼第42回高等学校ハンドボール選抜大会熊本県予選大会　ベスト4　※九州選抜県予選勝リーグに出場12月22日～23日）

■弓道部
▼第37回全国高校弓道選抜大会県予選
個人女子　第3位　瑞希（1年6組）
林

■科学部
▼第69回熊本県高等学校生徒理科研究発表会
生物部門
部会長賞　福田　海凪（2年4組）
地学部門
最優秀賞　有田　りこ（2年4組）
岡部ことは（2年4組）
山口　輝花（2年4組）
山下　鮎人（2年4組）
優秀賞　古田　詩乃（2年4組）
▼第62回日本学生科学賞熊本県審査
優秀賞　山下　鮎人（2年4組）
古田　詩乃（2年4組）

■吹奏楽部
▼第62回熊本県吹奏楽コンクール
金賞
▼熊本県高等学校管打楽器独奏コンクール
打楽器部門　第1位　柊（3年3組）
福本
総文祭木管楽器代表に選抜
佐佐木　萌（1年6組）
▼第42回　全九州高等学校音楽コンクール
打楽器部門（マリンバ）金賞
福本　柊（3年3組）

■教職員
熊本県教職員ハンドボール大会　優勝

編集後記

植田会長の想いが籠ったミニバレー大会。大変盛り上がり、無事終了しました。保護者間、また先生との親睦が深まったと思います。来年も開催できると良いですね。

文化広報委員長　笠田敬和